

コミセンへのサポートは

菅原委員 新たな事業の展開を促す際のサポート体制は。

当局 コミセンの職員研修を実施する。地域の皆さんと話をしながら幅広い事業を展開してもらいたい。



コミセンでの文化祭

高齢者運転の状況は

渡部委員 高齢者の運転事故の状況と交通安全対策は。

当局 例年20件弱で、運転操作ミスが多い。高齢者を対象とした交通安全教室は、例年40回ほど開催。町道路面への表示設置や、カーブミラー設置等も行っている。

しらかか元気っ子事業のありかたは

奥山委員 しらかか元気っ子事業は町単独事業であるが、子育て支援医療との関係は。

当局 子育て支援医療は県から2分の1の助成。対象は、外来は小学3年生まで、入院は小学4年

民生費

生から中学3年生までしらかか元気っ子事業は、それ以外の部分で自己負担が発生するところを支援する。

障がい児福祉サービスの将来の見通しは

奥山委員 前年度より予算増の要因は。児童発達支援の内容は。

当局 放課後等デイサービスの利用者が、3人増える見込み。町内の事業所をなるべく利用できるよう、調整していく。

児童発達支援は未就学児童が対象で、日常生活や集団生活への適応訓練などの支援を受ける。

一時預かり事業の課題は

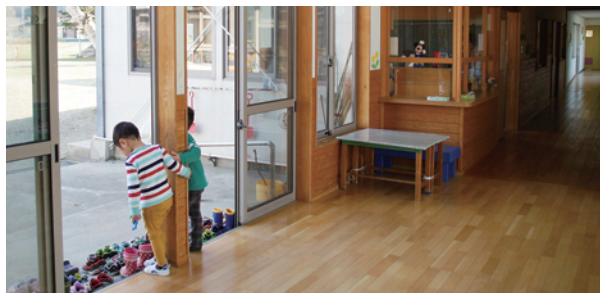
奥山委員 一時預かりの状況、利用者の利用要因は。

当局 利用は、直接、各園に申し込む。通院等により保育が必要になる事例が多い。園ごとに保育の時間、サービスに差があるが、利用者に合った所に申し込みいただいている。

子育て世代包括支援センターとは

奥山委員 新規事業の「子育て世代包括支援センター」と「子育て支援センター」との連携は。

当局 子育て支援センターは、赤ちゃんから就学前の子どもと家族が一緒に来て、子育ての情報交



もうすぐおかえりの時間

換しながら、遊び楽しむ施設。子育て世代包括支援センターは、妊娠から子育て期にわたり、相談や支援をすするところ。両センターとも情報共有しながら、配慮していく。

結婚新生活支援の条件は

菅原委員 都会な家に戻った場合や再婚者も対象か。

当局 実家に戻った場合は引越し費用のみ。再婚も該当する。

衛生費

再生可能エネルギーの普及を

石川委員 再生可能エネルギーの有効性が、広く知られていないのでは。

当局 申請件数が少ないのは、電力の買い取り価格が下がっている影響も考えられる。今後も、町報やホームページで周知していく。